

## 地域クラブ活動とは



学校を中心に行ってきた部活動は、少子化や担い手不足の影響により、これまで通りの活動を維持することが困難になりつつあり、「部活動の地域展開」の取り組みが全国的に始まっています。これは、部活動の運営を学校から地域に展開し、地域の文化・スポーツ団体やボランティア団体、地域住民などが協力して指導や運営を担うことで、子どもたちが将来にわたり、文化・スポーツに親しむ機会を確保していく取り組みです。

### ■ 学校教育の充実

部活動が教員の過重労働の一因となっている問題があることから、部活動を改革することで、教員の負担が軽減され、本来の教育活動に専念できるようになります。その結果として、学校教育の充実につながることを期待できます。

### 市の地域クラブ活動

市では、「**中学校の休日の部活動改革**」の取り組みを進め、令和5年10月に休日の部活動を廃止し、市教育委員会が管理運営する「地域クラブ活動」を設立しました。

今後、令和10年の夏までに地域などを運営主体とした活動への展開を目指し、地域クラブコーディネーターが中心となり、環境整備を進めていきます。

また、平日の学校部活動については、学校を中心とした部活動を活用しながら、地域へ展開していくかの検討を進めていきます。

### ■ 新たな地域クラブ活動の創設と 選べる環境づくり

地域クラブ活動の設立に伴い、これまでの学校部活動には無かった「**女子サッカークラブ**」を創設しました。地域クラブ活動では学校の枠を越えて参加することができるため、一つの学校では活動が困難な種目も地域クラブとして活動できるようになりました。

令和6年度には、子どもたちから要望の多かった「**ダンスクラブ**」を市内2か所で創設しました。また、他の活動についても、自分の学校に参加したい地域クラブ活動が無い場合は、近隣にある地域クラブ活動に参加することができるようになりました。

### ダンスクラブ

大手小学校と石尾台中学校を活動場所として活用し、ダンスに興味がある生徒が、ダンス経験豊富な指導員のもと楽しく活動しています。

複数の中学校の生徒が集まることで、仲間の輪が広がります。両クラブが一緒に練習することもあり、今年度の春日井まつりでは合同チームでダンスを披露しました。



### interview

#### 主体性を持って 活動してもらうために

平日は会社員をしながら、月に2回程度、地域クラブの指導員として活動しています。生まれ育った春日井で子どもたちにダンスの魅力を伝えることや、地域で子どもたちの成長を見届けられることにやりがいを感じています。

活動する中では、「うまくない・強くなりたい」など目標を持つことは大切ですが、一番大切なのは、「社会性を養う」ことではないかと考えています。そのため、主体性を持ち、自ら考えて行動してもらえよう、「全ては教えない」指導法を心掛けています。ダンスクラブは今年の4月に立ち上がったばかりですが、子どもたちには、人との関わりやつながりを大切にし、さまざまな経験を積んでもらいたいと思っています。



地域クラブ活動指導員  
JUNYAさん



## 学校部活動と地域クラブ活動の違い

	運営主体	対象	指導者	活動場所	運営費
学校部活動	学校	その学校の生徒	教員など	在籍している学校	部費、保護者会費 (指導者への報酬は発生しない)

将来	地域クラブ活動	地域	中学生は誰でも参加可能	地域の指導員(有償)	学校や地域の施設など	参加費 (指導者への報酬を含む)
----	---------	----	-------------	------------	------------	---------------------

## 活動への参加も多様に



地域クラブ活動を展開することで、子どもたちの活動の幅が広がります。

	平日 (学校部活動)	休日 (地域クラブ活動)
平日も休日もサッカーがしたい!	Aさん サッカー部	サッカークラブ
	Bさん 卓球部	吹奏楽クラブ
休日はゆっくり過ごしたい!	Cさん 美術部	参加しない
	Dさん 入部しない	テニスクラブ
その他の活動でやりたいことがある!	Eさん 入部しない	参加しない

文化・スポーツで活動したい!

平日は忙しいから休日に思いっきり活動したい!

## 地域クラブ活動のQ & A

- Q1** 地域の指導員ってどんな人なの?
- A1** 各種目に携わった経験があり、面接や各種研修を受けた人です。  
※ 兼職兼業の教職員の場合もあります。
- Q2** 活動場所まではどのように行くの?
- A2** 保護者の判断のもと、自転車や公共交通機関などを利用します。
- Q3** 大会やコンクールには出場できるの?
- A3** 大会やコンクールの主催者は、地域クラブの出場を認める方向です。

## interview

**持続可能な地域クラブを目指して**

少子化や教員の働き方改革を背景に、「地域クラブ活動」が誕生して1年3か月が経ちました。しかし、それまで行われてきた学校部活動との違いは、まだ多くの方に理解されていないように感じます。

子どもたちが文化・スポーツにいつでも気軽に親しむことができる機会や場を、このまちに暮らす皆さんとともに創っていくことがコーディネーターとしての役割だと考えています。学齢期だけでなく、人生を楽しく、いきいきと過ごすことにもつながる「持続可能な地域クラブ」を目指して、今後も活動を続けていきたいです。



地域クラブコーディネーター 若山由美子さん

**吹奏楽「春日井ジュニアウィンドウエスト」**

主に味美中学校と知多中学校の生徒が集まり、合同で活動しています。合同になったことで大人数になり、迫力のある演奏が可能となりました。双方の学校の生徒との交流も深まり、活動の幅が広がっています。

また、指導員も充実し、楽器演奏に長けた9人から交代で指導を受けれられるようになったため、さまざまな視点での専門的な指導を受けられています。

